

業務実績報告書

提出日 2020年1月22日

1. 職名・氏名 准教授・加藤まどか

2. 学位 学位 修士、専門分野 社会学、授与機関 東京大学、授与年月日 1994年3月

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名 (単位数)	主たる配当年次等
現代家族論 (2単位 毎年開講)	1・2・3年生 (2017年度、2019年度)
② 内容・ねらい	
現代日本における家族の変容について説明し、子育てや高齢者介護において今日生じている問題について解説する。	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
受講者が内容を理解しやすいように、家族の変化にかかわる統計データや、授業内容に関連する新聞記事等の資料を用いて授業を行なった。	
① 担当科目名 (単位数)	
主たる配当年次等	
ジェンダー論 (2単位 毎年開講)	1・2・3年生 (2017年度、2018年度、2019年度)
② 内容・ねらい	
家庭・学校・職場などにおける性別秩序について説明し、美の規範や拒食症・過食症などのテーマについて解説する。	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
具体的な事例や統計データ、インタビューの記録などの資料を用いて、受講者が内容を理解しやすいように工夫した。	
① 担当科目名 (単位数)	
主たる配当年次等	
社会学 (2単位 毎年開講)	1・2・3年生 (2017年度、2018年度、2019年度)
② 内容・ねらい	
現代日本社会での教育・労働・子育て等における問題について、社会学的な視点から考察する力を身につけることを目指す。	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
統計データ等の資料を示し、教育・労働・子育てにおいて今日生じている問題について、具体的に把握できるように配慮した。	
① 担当科目名 (単位数)	
主たる配当年次等	
導入ゼミ (1単位 毎年開講)	1年生 (2017年度、2018年度、2019年度)
② 内容・ねらい	
学童保育や児童館など、子どもの放課後活動にかかわる問題を題材として、レポートの作成法やプレゼンテーションのやり方について解説する。	
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	
受講者がレポートを作成するための課題を段階的にこなしていくことで、レポートの作成法を実践的に習得できるように配慮した。	
① 担当科目名 (単位数)	
主たる配当年次等	
学術ゼミ (2単位 毎年開講)	2・3・4年生 (2017年度、2018年度)
② 内容・ねらい	
子どもの放課後活動の現状について学び、日本の放課後施策の課題について解説する。子どもの放課後活動にかかわるテーマについて、受講者による報告とディスカッションを行う。	

③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 放課後児童クラブで子どもたちと活動する機会を作るなど、参加者がテーマへの関心を深められるように配慮した。
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 教養ゼミ (1単位 毎年開講) 1年生 (2017年度、2018年度)
② 内容・ねらい 子どもの放課後をめぐる状況、学童保育や児童館の現状と課題、国や地方自治体の放課後施策について解説する。子どもの放課後活動にかかわるテーマについて、受講者による報告とディスカッションを行う。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 それぞれの報告について、参加者が意見を述べる機会を持てるように配慮した。また報告者と参加者との間で、意見の交換ができるように工夫した。
① 担当科目名 (単位数) 主たる配当年次等 現代人権論 (オムニバス) (2単位 毎年開講) 1・2・3年生 (2017年度、2018年度、2019年度)
② 内容・ねらい オムニバスの講義のなかで「人権の歴史・世界人権宣言」と「子どもの放課後と人権」の回を担当した。人権の歴史や世界人権宣言の内容について、また日本の学童保育 (放課後児童クラブ) の現状と課題、困難を抱えた子どもたちへの支援等について解説した。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 配布資料と図表等を用い、具体的な事例を示して、分かりやすい説明となるように心がけた。
(2)非常勤講師担当科目
(3)その他の教育活動

4. 研究業績

(1)研究業績の公表
① 論文
② 著書
③ 学会報告等
④ その他の公表実績
(2)学会活動等
学会でのコメンテーター、司会活動
学会での役職など
学会・分科会の開催運営
(3)研究会活動等
① その他の研究活動参加
② その活動による成果
(4)外部資金・競争的資金獲得実績
(5)特許出願

5. 地域・社会貢献

(1)学外団体
① 国・地方公共団体等の委員会・審議会 福井県人権施策推進審議会委員 人権施策の推進のための基本方針の調査審議および人権施策の実施状況に関する調査審議 2004年～ 福井県公害審査会委員 公害に係る紛争についての斡旋・調停・仲裁 2007年～ 福井地方労働審議会委員 労働基準法・労働安全衛生法・職業安定法等の施行や公共職業安定所の業務に関する重要事項の調査審議等 2009年～2019年 福井県社会福祉審議会委員 社会福祉に関する事項の調査・審議 2010年～ 福井市男女共同参画審議会委員 基本計画及び男女共同参画の推進に関する重要事項についての調査・審議 2010年～ 福井県労働委員会委員（公益委員） 不当労働行為の審査、労働争議の調整、個別的労使紛争のあっせん等 2014年～ 福井県立歴史博物館運営協議会委員 福井県立歴史博物館の運営の審議 2014年～ 福井県公益認定等委員会委員 新規設立法人に係る公益認定等に関する知事からの諮問に対する答申等 2015年～ 福井県私立学校審議会委員 私立学校・私立専修学校・私立各種学校に関する重要事項について知事に建議 2019年～
② 国・地方公共団体等の調査受託等
③ （公益性の強い）NPO・NGO 法人への参加 公益財団法人 ふくい女性財団 評議員 2012年～
④ （兼業規程で業務と見なされる範囲内での）企業等での活動
⑤ 大学間あるいは大学と他の公共性の強い団体との共催事業等
⑥ その他 ・平成30年度 放課後児童支援員認定資格研修（福井県主催）講師 （「放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護」「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」）（2018年7月2日、9月4日、11月30日） ・平成31年度 放課後児童支援員認定資格研修（福井県主催）講師 （「放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護」「子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ」）（2019年7月12日、10月4日、11月8日）
(2)大学が主体となっている地域貢献活動等
① 公開講座・オープンカレッジの開講
② 社会人・高校生向けの講座
③ その他
(3)その他（個人の資格で参加している社会活動等）

SPAM 検出通知-01

6. 大学の管理・運営

(1)役職（副学長、部局長、学科長）
(2)委員会・チーム活動
学術教養センター・研究委員会 2017年4月～2018年3月 FD ワーキンググループ 2017年4月～2018年3月 教育研究委員会・FD 部会 2018年4月～ COC ワーキンググループ 2018年4月～ 学術教養センター・予算委員会 2018年4月～2019年3月
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など